

佐賀大学
海洋エネルギー研究センター報告
2014年度



目次

卷頭言	1
活動経緯	2
佐賀大学海洋エネルギー研究センター・久米島サテライト開設	3
共同研究設備「潮流発電実験回流水槽」の導入	5
佐賀大学などを核とした「国際海洋資源・エネルギー利活用推進 コンソーシアム」設立	6
海洋エネルギー研究センターと大連理工大学海洋科学技術学院との 教育および研究の協力協定書の調印式	8
セミナー・シンポジウム等報告	9
海洋エネルギーシンポジウム 2014 (OES2014)	9
平成 26 年度 共同利用・共同研究成果発表会	11
第 13 回 海洋エネルギーに関する合同研究セミナー	13
第 1 回 若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム 人材育成事業 2015	17
海洋エネルギーに関する国際セミナー 2015	22
平成 26 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究センター成果発表会	24
施設見学会	26
2014 年度佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト・オープンラボ	26
2014 年度見学会実績	29
佐賀大学海洋エネルギー研究センター久米島サテライト・第 1 回オープンラボ	30
組織	31
業績集	33
学術論文	34
国際会議 Proceedings	39
国内学会発表	47
資料・解説・論説・研究報告等	58
新聞・テレビ	59

卷頭言

海洋エネルギー研究センター長
永田修一

本報告書は、平成 26 年度のセンターの活動をまとめたものです。平成 26 年度は、本センターにとって、記念すべき年になりました。

一つは、沖縄県久米島の沖縄県海洋深層水研究所敷地内に、「久米島サテライト」を開設したことです。このサテライトは、海水淡水化実験装置を有しており、隣接する沖縄県海洋温度差発電実証試験設備との複合運転も可能で、関連研究者の念願であった実海水を用いた各種実証実験ができるようになりました。また、久米島での海洋温度差発電実証研究をさらに発展させるため、佐賀大学を中心とした産学官から構成される「国際海洋資源・エネルギー利活用推進コンソーシアム」も平成 26 年度に設立されました。

もう一つは、センターの「伊万里サテライト」内に、潮流発電装置の性能評価実験ができる回流水槽を導入したことです。これにより、センターでは、従来から行ってきた海洋温度差発電、波力発電に加え、潮流発電の研究ができる体制が整いました。手始めに、佐賀県からの受託研究として、潮流の往復流に対応できる衝動タービンを用いた潮流発電装置の開発をスタートさせました。回流水槽を用いた実験により、装置は所定の性能を持つことがわかりました。

さらに、国内外の若手研究者育成のために、従来から行ってきた日韓 4 大学による「若手研究セミナー」に加え、平成 26 年度は、新しい試みとして「海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業」を実施して、8カ国（オーストラリア、マレーシア、中国、タイ、ミャンマー、インドネシア、韓国、日本）から計 20 名の参加を得ました。

以上その他、広報活動の中心となるセンターのホームページ（日本語版及び英語版）の改良にも力を注いでおります。

センターは、業績集の発行及び年度末に行う成果発表会によって、「自己点検及び評価」を行い、外部の方々の評価及び指導を受けながら、設置目的を達成すべく運営を行っていく所存です。

今後とも、センターの運営にご協力及びご高配のほど、よろしくお願い致します。

活動経緯

期 日	行 事	会 場
2014.7.19	オープンラボ	佐賀大学海洋エネルギー研究センター
2014.9.18	海洋エネルギーシンポジウム 2013	佐賀大学海洋エネルギー研究センター
2014.9.19	平成 25 年度全国共同利用成果発表会	佐賀大学海洋エネルギー研究センター
2015.1.23	第 12 回海洋エネルギーに関する合同セミナー	韓国・釜山
2015.3.16-17	若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業 2015	佐賀大学海洋エネルギー研究センター
2015.3.18	海洋エネルギーに関する国際セミナー2013	佐賀大学海洋エネルギー研究センター
2015.3.19	平成 25 年度末成果発表会	佐賀大学海洋エネルギー研究センター

佐賀大学海洋エネルギー研究センター・久米島サテライト開設

佐賀大学海洋エネルギー研究センターは、沖縄県久米島町の沖縄県海洋深層水研究所敷地内に「久米島サテライト」を開設し、2014年10月29日に開所式を行いました。

開所式では、佐賀大学の他、久米島町町長の大田治雄様、沖縄県海洋深層水研究所所長の鹿熊信一郎様、沖縄県商工労働部産業政策課長の金良実様（代理 仲松様）、琉球大学副学長の仲座栄三様、海洋深層水利用学会長の高橋正征様、他40名の関係各位方々のご出席があり、盛大に執り行われました。

今後、海洋エネルギー研究センターでは、久米島サテライトを拠点に、OTECの複合利用で核となる海水淡水化の研究を中心に研究を進めていく予定です。また、敷地をご提供いただいた沖縄県海洋深層水研究所や、隣接の沖縄県海洋温度差発電実証試験設備（2013年開設）との連携を図りつつ、海洋温度差発電の複合利用の実用化に向けた研究を行います。

日時：2014/10/29 16:00~17:00

会場：沖縄県久米島町真謝500-1 沖縄県海洋深層水研究所敷地内

佐賀大学海洋エネルギー研究センター 久米島サテライト



テープカット

（正面：久米島サテライト、左：沖縄県海洋温度差発電実証試験設備）



見学会



久米島サテライト内部（海水淡水化装置）

共同研究設備「潮流発電実験回流水槽」の導入

2014年12月、当センター伊万里サテライトに潮流発電装置の性能評価を目的とした回流水槽が新たに導入された。本装置は、気泡除去装置および表面加速装置を有する2インペラ方式垂直循環型回流水槽であり、当センターの共同研究設備として全国の大学・研究機関が利用可能である。これで当センターは、既設の海洋温度差発電設備および波力発電設備に、潮流発電設備が加わることとなり、更に充実した海洋エネルギー開発を行える環境を整えることができた。

[回流水槽の仕様]

- ・メーカー：株式会社西日本流体技研
- ・型番：V2-8B
- ・流速：0.0～1.5 m/s
- ・水槽本体寸法：長さ9.0m×幅1.0m×高さ4.0m（デッキ寸法を含まず）
- ・観測部寸法：長さ2.5m×幅1.0m×深さ0.9m（水深0.7m）



潮流発電実験回流水槽



観測部

佐賀大学などを核とした 「国際海洋資源・エネルギー利活用推進コンソーシアム」設立

日付：平成 26 年 7 月 21 日

会場：沖縄県久米島町

7 月 21 日（月）、沖縄県久米島町で「国際海洋資源・エネルギー利活用推進コンソーシアム」の設立総会が開催され、佐賀大学からは中島晃副学長、池上康之海洋エネルギー研究センター教授が参加しました。

このコンソーシアムは、久米島町、沖縄県、国の機関、佐賀大学、琉球大学、東京大学、沖縄科学技術大学院大学及び民間企業・団体がスクラムを組むことにより、1MW 級の海洋温度差発電と海洋深層水の総合的利用を組み合わせた「久米島モデル」を提唱していくことを目的とするものです。

設立総会には、佐賀大学の他、大田治雄久米島町長、清浦隆文部科学省研究開発局海洋地球課長、琉球大学、沖縄科学技術大学院大学、東京大学、沖縄県、沖縄県産業振興公社、久米島海洋深層水協議会等の関係者を中心に約 60 名が参加し、「久米島モデル」への期待の高さがうかがえました。

大田久米島町長からは、「このコンソーシアムを基盤として、海洋温度差発電、海洋深層水を中心て研究開発を進め、久米島のみならず沖縄や島国日本さらに「食糧・水・エネルギーの自給率向上」の課題を抱える世界の熱帯・亜熱帯島嶼及び沿岸地域の国々の発展にも貢献していきたい。」との挨拶がありました。

佐賀大学はこれまで、共同利用・共同研究拠点佐賀大学海洋エネルギー研究センターを中心に海洋温度差発電の研究開発を世界的にリードしてきましたが、平成 24 年度から稼働を始めた久米島海洋温度差発電実証プラント（50kW）では、その理論的、技術的中心として貢献してきており、会場では、久米島町、沖縄県さらに国や民間企業の出席者から高い期待が寄せられました。

今年度中に「佐賀大学海洋エネルギー研究センター久米島サテライト」が、この実証プラントに隣接して設置され、海水の淡水化に関する研究等を通して「久米島モデル」をさらに推進する予定です。



総会参加者

海洋エネルギー研究センターと大連理工大学海洋科学技術学院との 教育および研究の協力協定書の調印式

海洋エネルギー研究センターと大連理工大学海洋科学技術学院は、教育及び研究協力を
行うための協定を結び、同日調印式を行いました。調印式には、大連理工大学海洋科学技
術学院から岳前進学科長（Prof. Yue Qianjin）と卞永寧（Bian Yongning）准教授、陳兵（Chen
Bing）准教授、張大勇（Zhang Dayong）准教授、佐賀大学海洋エネルギー研究センターから
は、永田センター長、瀬戸口教授、有馬准教授が参列して調印に臨みました。

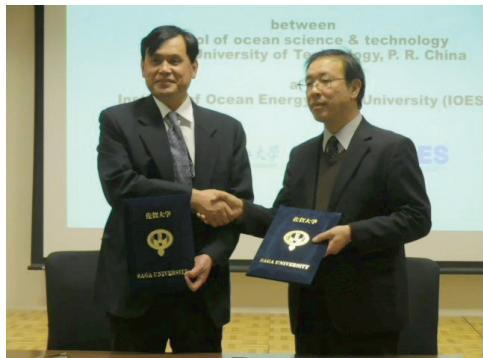
今後、同大学同学科との間で、

- (1) 教育及び研究の共同プログラムを実施
 - (2) 主要な研究分野について研究センター間での情報交換
 - (3) 研究スタッフや学生の教育及び研究に関する交流
- を進めていくことになります。

日時：平成 27 年 1 月 21 （水） 午後 1 時～午後 1 時半

会場：佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト研修室

調印式



調印書の交換

(左) 岳前進 大連理工大学海洋科学
技術学院学科長
(右) 永田センター長



集合写真

(左から)
張大勇（Zhang Dayong）准教授、陳兵（Chen Bing）
准教授、卞永寧（Bian Yongning）准教授、岳前進学
科長（Prof. Yue Qianjin）、永田センター長、有馬准
教授、瀬戸口教授

海洋エネルギーインポジウム 2014 (OES2014)

海洋エネルギーインポジウムは、エネルギー問題と環境問題を解決するための代替エネルギーの候補の一つである海洋エネルギーおよびその周辺技術の公開と討論の場として、毎年9月に当センター伊万里サテライトにおいて開催されています。本年は、63名（学外32名 学内31名）の参加者があり、基調講演として東京大学・宮崎武晃先生による波力発電の研究の歴史と、現在行われているブローフォール型波力発電の研究について、東京大学・丸山康樹先生による宮城県塩竈市での東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業における可動物体型波力発電の研究についての講演がありました。また、一般講演として、波力発電および潮流発電を中心とした10件の講演がありました。いずれの講演についても聴講者の関心が非常に高く、活発な討論が行われました。

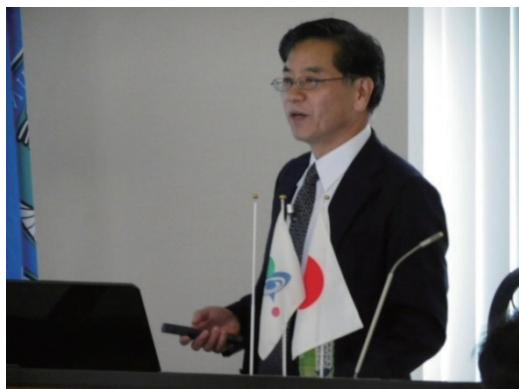
日時：平成26年9月18（木） 10:00～17:00

会場：佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト 3F 研修室

プログラム

時間	内容	発表者
10:00-10:05	開会挨拶	センター長 永田修一
基調講演		
10:05-11:05	波エネルギー利用に針路を取れ	東京大学 宮崎武晃
11:05-12:05	海洋エネルギー研究開発の現状報告（文科省東北復興プロジェクト:課題1）	東京大学 丸山康樹
12:05-13:20	昼食	
一般講演		
13:20-13:40	五島における潮流発電ポテンシャルと潮流発電プロジェクト	九州大学 経塚雄策
13:40-14:00	九州・沖縄沿岸域における潮流エネルギー賦存量の推定	九州大学 山口創一
14:00-14:20	複数風車搭載の洋上風力発電浮体の開発	九州大学 胡長洪
14:20-14:40	OWC 波力発電津波観測用ブイの一次変換性能に関する研究	東京海洋大 増田光弘
14:40-15:00	二重消波ケーソンを転用した振動水柱型波力発電装置の性能特性に関する研究	日本大学 渡邊由香

時間	内容	発表者
15:00-15:20	休憩	
15:20-15:40	碎波帯に設置する回転ブレード方式波力発電の提案	沖縄科学技術 大学院大学 新竹積
15:40-16:00	海洋開発における最新の海象・気象情報の紹介とその利活用の方法について	日本気象協会 榎本佳靖
16:00-16:20	佐賀県は海洋再生可能エネルギーの BEST FIELD	佐賀県 松尾剛勇
16:20-16:40	Hysteretic flow characteristics of biplane Wells turbine	IOES M. Mamun
16:40-17:00	数値計算による潮流発電用水平軸タービンの性能予測	琉球大学 鈴木正己
17:00	閉会挨拶	池上康之 副センター長
18:00-	交流会	



宮崎武晃先生（東京大学）



丸山康樹先生（東京大学）

平成 26 年度 共同利用・共同研究成果発表会

共同利用・共同研究成果発表会は、前年度までに当センター共同利用・共同研究課題に採択された国内外の研究者による研究成果発表会です。今年度は、参加者 62 名（学外 26、学内 36 名）で、計 11 件の共同研究成果についての講演がありました。各共同研究課題は、海洋エネルギーおよびその周辺技術に関するもので、いずれの講演についても非常に活発な質疑応答が行われました。

日時：平成 26 年 9 月 19 （金） 10:00～17:00

会場：佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト 3F 研修室

プログラム

10:00-10:05	開会挨拶	センター長 永田修一
10:05-10:15	H26 年度 共同利用・共同研究 概要説明	
10:15-10:35	沖ノ鳥島海域における海洋エネルギー利用のための海 洋調査	水産大学校 植田貴宏
10:35-10:55	プレート式蒸発器内部の沸騰過程の可視化計測	九州大学 荒巻森一朗
10:55-11:15	アンモニアと R123 の物性の違いを考慮した溝付管内蒸 発流れに関する実験的研究	長崎大学 桃木悟
11:15-11:35	海洋温度差発電プラントの水槽水位遠隔制御実験環境 を応用した遠隔操作システムに関する研究	佐賀大学 後藤聰
11:35-11:55	海洋温度差発電実験装置における気液分離器液位制御 のための制御器構成に関する研究	佐賀大学 後藤聰
11:55-13:00	昼食	
13:00-13:20	天然ゼオライトを用いた簡易脱塩材の開発	千葉大学 和嶋隆昌
13:20-13:40	狭い流路より伝熱面に流入する作動流体の熱伝達特性	米子高専 森田慎一
13:40-14:00	三次元形状翼を有するウエルズタービン（性能に及ぼす 翼形状の影響）	松江高専 高尾学
14:00-14:20	円筒形 OWC 型波力発電装置のエネルギー変換性能と波 浪荷重について	九州大学 安澤幸隆
14:20-14:40	次世代シーケンサーを用いた日本各地の海洋深層水中 の微生物群集組成解析	東京海洋大学 今田千秋

14:40-15:00	水およびアンモニアの沸騰熱伝達とその経年変化に及ぼす界面活性剤と PEEK 樹脂コーティングの影響	久留米工業大学 井上利明
15:00-15:05	閉会挨拶	副センター長 池上康之
15:05-17:00	施設見学会	



**2015 International Ocean Energy Symposium &
13th Joint Young Researcher Forum**
第13回 海洋エネルギーに関する合同研究セミナー

海洋エネルギーに関する合同研究セミナーは、日韓の研究者における海洋エネルギー研究に関する学術交流と若手研究者の教育を主な目的として、韓国釜慶大学校、韓国海洋大学校、水産大学校、佐賀大学を中心に毎年夏に開催されています。セミナーでは毎回、講演会、ポスターセッションが行われ、海洋エネルギーやその周辺技術に関する研究について活発な討論が行われています。今年度は会議準備の都合から1月開催となりました。参加者数は57名で、17件（口頭7件、ポスター10件）の発表がありました。また、今回は韓国Inha大学からの参加がありました。セミナーでは、海洋温度差発電、波力発電、潮流発電に関する研究発表が行われました。

日付：2015年1月23日

会場：釜慶大学（釜山市）

参加大学：Pukyong National Univ. (PKNU), Korea Maritime Univ. (KMU), Inha Univ. (IHU), 水産大学校 (NFU), 佐賀大学 (IOES)

参加者数：57名

PKNU 29名（教職員5名, PD 1名, 大学院生・学部生23名）

KMU 7名（教職員2名, 大学院生・学部生5名）

IHU 2名（大學生・学部生2名）

NFU 4名（教職員2名, 大学院生・学部生2名）

IOES 15名（教職員8名, PD 3名, 大学院生・学部生4名）

Program

January 23rd (Fryday) 14:00-20:30		
14:00-14:50	Registration	
14:50-15:00	Welcome Address	Prof. Jong Soo Kim / Director / PKNU
Oral Session		

15:00-15:15	Improvement of Heat Transfer Using Microfabricated Surface on Herringbone Plate Type Heat Exchanger	Yusuke Kawabata, IOES
15:15-15:30	Flow Visualization of Bubble Driven Loop Heat Pipe	Eon Hwa Hwang, PKNU
15:30-15:45	A Study of Permanent-installed Cogeneration System Using Solar Panels	Junichi Ohara, NFU
15:45-16:00	Experimental Study on Conversion Efficiency of Floating Pendulum Wave Energy Converter	Tengen Murakami, IOES
16:00-16:10	Break	
16:10-16:25	Numerical Study of Oscillating Water Column with Multiple Chambers	Pallav Koirala, IOES
16:25-16:40	Influence of Falling Liquid Film on the Cooling Performance of Crevice Type Vapor Chamber Heat Pipe	Jae Young Bae, PKNU
16:40-16:55	Duct tidal current power device application for low current region	Kang Hee Lee, IHU
Poster Session 17:10-18:10		
	Heat Transfer Performance of FC-72 Flow Boiling in Parallel-and Counter-flow Plate Heat Exchangers	Kohei Koyama, IOES
	Evaluation and Comparison of an OTEC Plant Using Multi-stage Rankine Cycle	Takafumi Morisaki, IOES
	Ocean Investigation for installation of OTEC in the Sea Region Surrounding OKINOTORISHIMA	Tetsuya Nishida, NFU
	CFD analysis of a 10kW Tidal current turbine and 40W scaled down experiments	In Cheol Kim, KMU

	Submerged Floating Energy Storage System using Under Hydraulic Pressure	Ji Hoon Park, KMU
	Experimental test floating wave energy converter with cross-flow turbine	Byung Ha Kim, KMU
	A Study on Properties of AluminiumHybrid Welds formed by Laser and Arc Heat Source in Various Arc Modes	Moo Keum Song, KMU
	Comparison of Characteristics on Boron Steel and Hot-Stamped Steel during Laser Welding	Jong Do Kim, KMU
	Efficiency Comparison of OTEC Power System with a Liquid-Vapor ejector	Jung in Yoon, PKNU
	Nucleate Boiling Enhancement of Stainless Steel Powder Sintered Plate Surface	Sang Jin Park, PKNU
Dinner and Meeting 18:20-20:30		

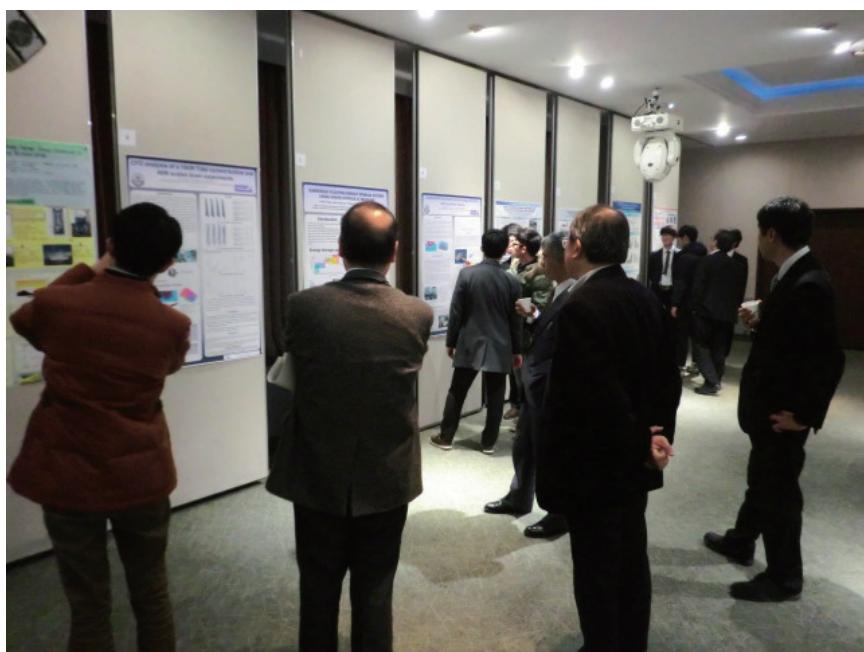
セミナー風景



集合写真



オーラルセッション



ポスターセッション

第1回 若手研究者のための海洋エネルギーに関する 国際プラットフォーム人材育成事業 2015

佐賀大学海洋エネルギー研究センターは、地球にやさしい自然エネルギーのひとつである海洋エネルギーの開発を通じ、世界的なエネルギー・環境問題の解決に寄与するために設置されました。佐賀大学海洋エネルギー研究センターでは、海洋エネルギーの中でも特に、海洋温度差発電および波力発電を中心に、基礎的応用的研究に取り組んでいます。また、全国共同利用・共同研究拠点として、研究施設の提供および共同研究の推進とともに、海洋エネルギーに関する人材育成を進めています。これまで約10年間、日韓の4大学間において、研究セミナーなど若手研究者のための人材育成事業を行ってきました。

そこで、海洋エネルギー研究センターでは、海洋エネルギーの研究を行う若手研究者の更なる研究能力向上と、研究者間の学術交流の推進を目的とし、第1回の海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業を開催しました。本事業では、若手研究者として「国内および海外の大学に在籍する修士および博士課程の学生、あるいは35歳以下の博士研究員および助教」の公募を行い、本年は、日本、中国、韓国、オーストラリア、マレーシア、インドネシア、タイ、ミャンマーの8ヶ国から20名が参加しました。また本年のプログラムとして、海洋エネルギー研究の第一人者による特別講義、若手研究者による研究発表講演会、グループ討論が行われました。研究発表講演会においては、各発表に対する審査が行われ、3名にベストプレゼンテーション賞が贈られました。グループ討論では、参加者を4つのグループに分け、「What should we do to promote Ocean Energy?」「What is the barrier to promote Ocean Energy?」という2つの課題に対して議論を行い、その結果を発表しました。

◇日 時：平成27年3月16日（火）～3月17日（水）

◇場 所：佐賀大学海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト

プログラム

3月16日（火）

Time	
3:30PM-5:00PM	Guided tour in IOES

3月17日（水）

Time		
9:00AM-9:10AM	Opening Ceremony	
9:10AM-9:50AM	Prof. Takeshi Kinoshita (Nihon University and Emeritus Professor of University of Tokyo)	Lecture: Advanced General Ocean Energy

9:50AM-10:30AM	Prof. Shuichi Nagata (Saga university)	Lecture: Advanced Wave Energy
10:30AM-10:40AM	Break	
10:40AM-11:20AM	Prof. Yasuyuki Ikegami (Saga university)	Lecture: Advanced Ocean Thermal Energy
11:20AM-12:00PM	Prof. Yusaku Kyozuka (Kyushu university)	Lecture: Advanced Tidal Current Energy
12:00PM-1:00PM	Lunch	
Session 1 (Chairperson: Mohd Arif Ismail)		
1:00PM-1:10PM	Farah Ellyza Binti Hashim	Assessment of Wave Energy Resource in Malaysia Using Satellite Altimetry
1:10PM-1:20PM	Nafisa Kemden	Wave Energy Potential in the Gulf of Thailand
1:20PM-1:30PM	Wongnarin Kompor	A Study of Ocean Wave Energy Potential for Power Generation in Thailand
1:30PM-1:40PM	Aidan Bharath	Performance Characterization of Wave Energy Converter Arrays
1:40PM-1:50PM	Kai Zhu	Study of Power Take-off on Combined Oscillating Buoy WEC
1:50PM-2:00PM	Yutaro Sasahara	A Study on the Applicability of the MPS Method for Performance Analysis of the OWC Type Floating Wave Energy Converter
2:00PM-2:10PM	Shin Ibaraki	A Fundamental Study on Wave Energy Absorption Performance of the OWC Type Wave Power Absorbing Buoy
2:10PM-2:20PM	Discussion	
Session 2 (Chairperson: Junbo Zhang)		
2:20PM-2:30PM	Do-Youb Kim	Tidal Current Power Development Research Activities in Korea
2:30PM-2:40PM	Lin Jie	Study on Hydrodynamic Process for Tidal Current Power Farm
2:40PM-2:50PM	Kentaro Tsuji	Study on the Gear Ratio for a Tidal Current Power Generation System Using the MPPT Control Method
2:50PM-3:00PM	Mohd Arif Ismail	Performance of Improved Savonius Vertical Axis Marine Current Turbine Rotor
3:00PM-3:10PM	Nor Amyra Hana Mohd Yusoff	Performance of Solar Assisted Ocean Thermal Energy in Malaysia
3:10PM-3:20PM	Mohd Alshafiq Tambi Chik	Optimization of Power Generation and Desalination in Malaysia Utilizing Ocean Thermal Energy Application
3:20PM-3:30PM	Takafumi Morisaki	Experimental investigation of demonstration OTEC plant using Double-Stage Rankine Cycle
3:30PM-3:40PM	Discussion	

3:40PM-3:50PM	Break	
Session 3 (Chairperson: Wongnarin Kompor)		
3:50PM-4:00PM	Suheri Gatok, Sari Noviana	A Collaborative Approach to Implement Ocean Energy in Indonesia
4:00PM-4:10PM	Aung Myo Myint	Renewable Energy Sources in Myanmar
4:10PM-4:20PM	Aung Kyaw Phyo	Wind Energy Sources in Myanmar
4:20PM-4:30PM	Yuka Watanabe	The Development and Utilization of Ocean Renewable Energy in Indonesia
4:30PM-4:40PM	Junbo Zhang	Analysis on the Motion of a Flexible Hose System for Hauling a Box Chamber Net in Set Net Fishery
4:40PM-4:50PM	Discussion	
4:50PM-5:50PM	General Discussion	
5:50PM-6:00PM	Closing Ceremony	
6:00PM-8:00PM	Banquet	



IOES 見学会



IOES 見学会



若手研究者による研究発表



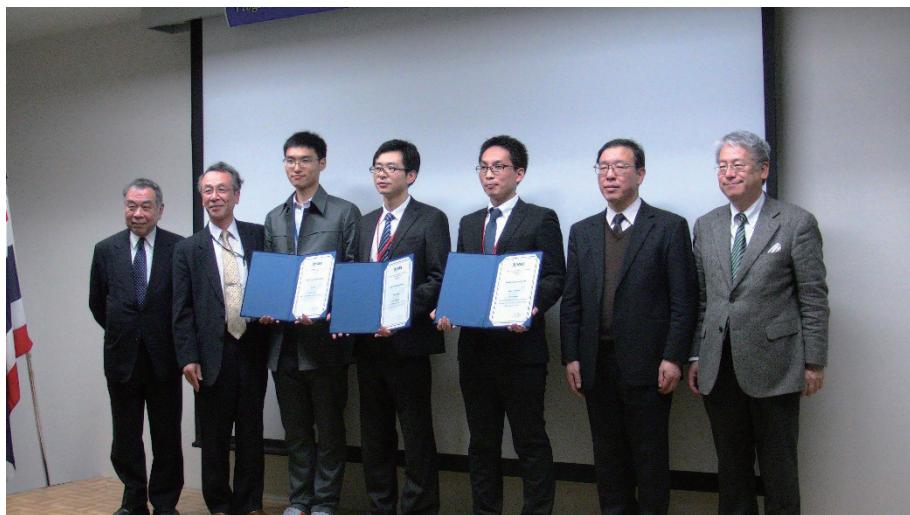
若手研究者間の議論



グループごとの総合討論



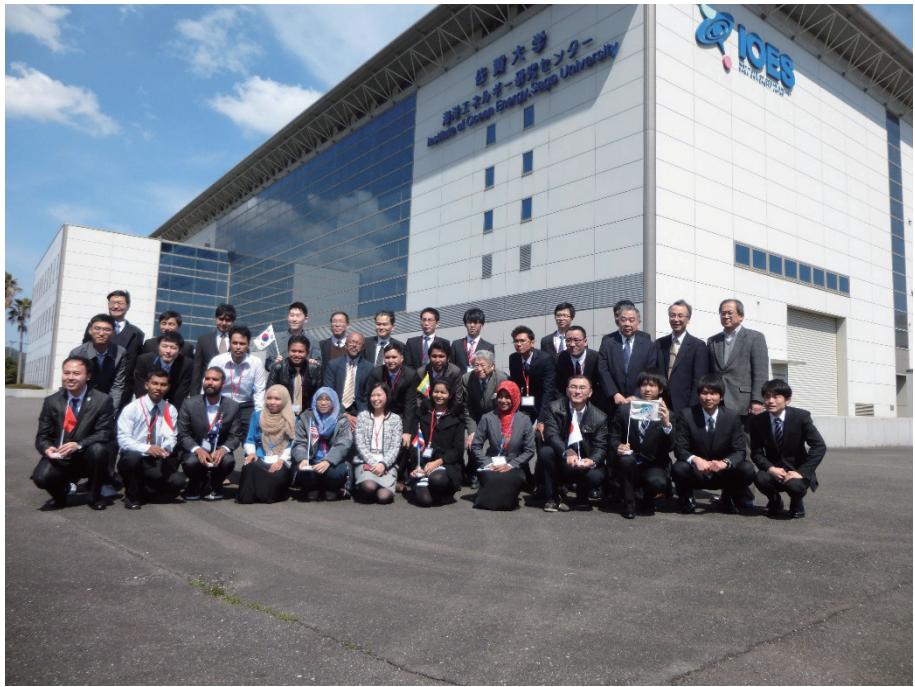
総合討論発表



優秀プレゼンテーション賞受賞者

優秀プレゼンテーション賞受賞者

氏名	国籍	所属	発表題目
Yutaro Sasahara	Japan	Tokyo University of Marine Science and Technology	A Study on the Applicability of the MPS Method for Performance Analysis of the OWC Type Floating Wave Energy Converter
Lin Jie	China	Tsinghua University	Study on Hydrodynamic Process for Tidal Current Power Farm
Junbo Zhang	China	The University of Tokyo	Analysis on the Motion of a Flexible Hose System for Hauling a Box Chamber Net in Set Net Fishery



集合写真

海洋エネルギーに関する国際セミナー2015 International Seminar on Ocean Energy 2015

当センターでは、毎年度末に伊万里サテライトにて海洋エネルギーに関する国際セミナーを開催しています。例年、国際セミナーは「海洋エネルギー研究センターアンダード成果発表会」と併せて行っており、特に今年度は「第1回若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業2015」とも併せて開催されました。国際セミナーでは、毎年、海洋エネルギーに関する研究で活躍されている国内外の3名の研究者をご招待してご講演いただいています。講演終了後、会場では参加者も交えた活発な意見交換も行われ、盛況の中セミナーは終了しました。

日時：平成27年3月18（水） 14:00～17:30

会場：佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト 3F 研修室

プログラム

14:00-14:10	Opening Remarks
14:10-15:10	“Ocean Renewable Energy in China” Prof. Hongda Shi, Ocean University of China, China
15:10-16:10	“Ocean Thermal Energy Conversion technology and project development” Mr. Berend J. Kleute, CTO, Bluerise B.V., Netherlands
16:10-16:25	Coffee break
16:25-17:25	“Ocean renewable energy for Japan and the role of NEDO” Prof. Kyoji Kamemoto Project Leader, R&D of Ocean Energy Technology, New Energy and Industrial Technology Development Organization, Japan. Professor Emeritus, Yokohama National University, Japan
17:25-17:30	Closing Remarks



平成 26 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究センター成果発表会

当センターでは、学内外の方々へ向けて教職員の 1 年間の研究活動について報告を行うために、伊万里サテライトにて毎年度末に年度末成果発表会を開催しています。成果発表会では、海洋温度差部門で 4 件、波力発電部門で計 2 件、水素関連で 1 件、計 7 件の研究発表が行われ、会場の参加者を交えた活発な意見交換も行われました。また、発表会終了後には、伊万里サテライトへ初めて来訪された参加者に向けて施設見学会も行いました。

日時：平成 27 年 3 月 19 (木) 10:00～15:00

会場：佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト 3F 研修室

プログラム

時間	発表題目	発表者
10:00-10:10	センター自己評価・点検	永田修一
海洋温度差発電関連		
10:10-10:30	多段ランキンサイクルを用いた海洋温度差発電に関する研究	池上康之
10:30-10:50	特殊コーティングアルミ伝熱面におけるアンモニアおよびアンモニア／水のプール沸騰熱伝達	有馬博史
10:50-11:00	休憩	
11:00-11:20	流型および向流型プレート式熱交換器における FC-72 流動沸騰に関する研究	小山幸平
11:20-11:40	表面微細加工を施したプレート式蒸発器における伝熱促進効果に関する研究	川畠佑介
11:40-12:50	昼食	
波力発電関連		
12:50-13:10	固定 OWC 波力発電装置の発電効率	今井康貴
13:10-13:30	浮体型振り子式波力発電装置の高効率化に関する実験研究	村上天元
水素関連		
13:30-13:50	水素急速充填の熱的問題と新たな充填方法に向けての取り組み	光武雄一
13:50-14:00	閉会挨拶	池上康之
14:00-15:00	センター施設見学会（希望者）	



2014 年度佐賀大学海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト・オープンラボ

当センターでは、センターでの研究について広く一般の方々に知っていただくため、毎年、海の日前後の土曜日に伊万里サテライトにてオープンラボを開催しています。県外からの来訪者も含め、今年度は過去最多の 205 名（伊万里市内 77 名、伊万里市外 128 名）の方々が参加されました。オープンラボでは、実験施設内を自由に見学していただき、海洋温度差、波力発電を始めとする各実験装置の前でスタッフが装置について詳しい説明を行うことで、当センターが普段行っている研究について理解を深めていただきました。また、今年度も子供向けの科学教室「電気ってどうやって作るの？」で様々な発電装置の模型を用いた体験学習会を開催しましたが、たくさんの子供たちが参加して発電の仕組みについて学びました。

日時: 2014 年 7 月 19 日（土）10:00~16:00

会場: 佐賀大学海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト

展示内容

センター紹介ビデオ上映	MiniOTEC 実演
30kW OTEC	海水淡水化装置
海洋深層水環境実験装置	総合監視室
水素実験室	化学分析室
リチウム回収実験室	国際貢献展示
地域貢献展示(伊万里市)	子供科学教室

見学風景



海洋温度差発電模型の発電実演



波力発電模型の発電実演



子供科学教室



水素実験装置の紹介



施設紹介ビデオの上映



温度成層の実演

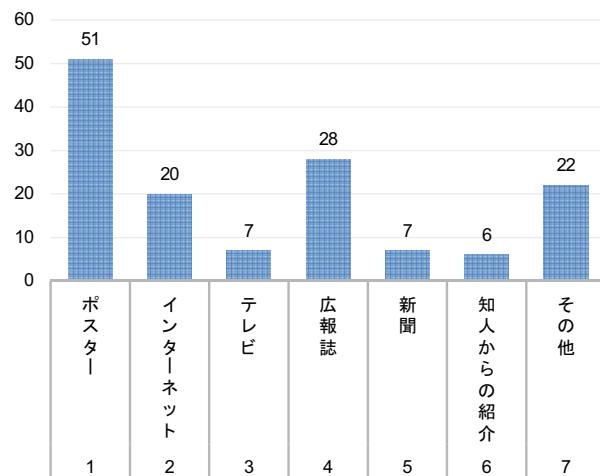
見学者データ

内訳

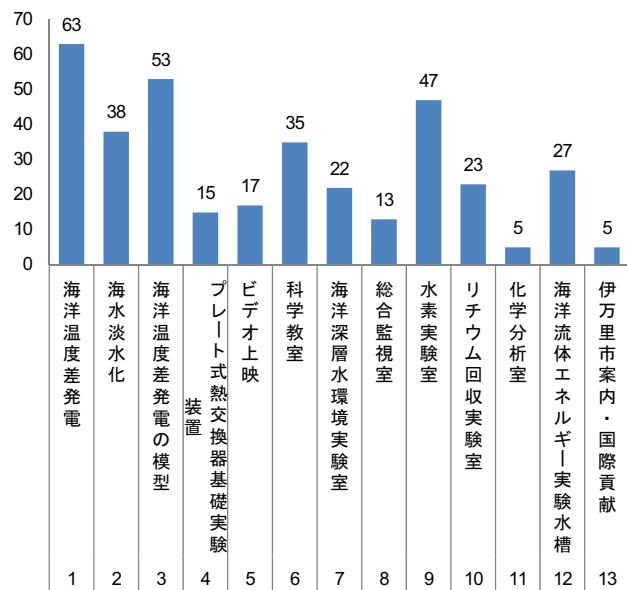
職業・学校	人数
幼児	7
小学生	30
中学生	31
高校	11
大学	2
大学院	2
公務員	1
教員	2
会社員	38
その他	81
合計	205

アンケート結果

何で知ったか



興味を持ったコーナー



2014年度見学会実績

海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト（実験施設）では、研究成果の公開およびエネルギー環境教育の推進を目的として、実験施設の一般公開を行っている。見学は研究教育の都合上、毎週祝祭日を除く木曜日と金曜日の2日間、午後2時から午後4時まで受け入れている。見学会は約1時間半のコースで、職員が館内を案内する。また、見学者にはパンフレットを配布し、詳細な情報を提供している。

内訳

所属	人数
大学・研究機関	207
行政・政府	17
財団・協会	108
民間	74
小中高等学校関係	274
メディア	17
一般	67
オープンラボ	205
その他	147
合計（うち外国人）	1116(188)

海外からの訪問者（順不同）

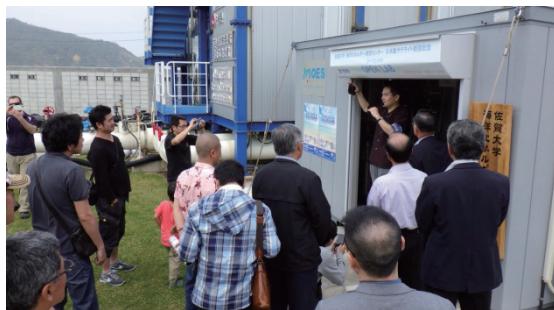
インド、インドネシア、エクアドル、オーストラリア、オランダ、カザフスタン、セルビア、タイ、チリ、ナイジェリア、ニカラグア、バングラデシュ、ブラジル、ペルー、マレーシア、ミャンマー、中国、韓国

佐賀大学海洋エネルギー研究センター久米島サテライト・ 第1回オープンラボ

海洋エネルギー研究センターでは、久米島サテライトの開設記念および当センターの教育・研究活動を皆様に理解していただくため、第1回久米島サテライトオープンラボを開催しました。オープンラボでは、久米島町内外から32名（うち沖縄県外3名）の参加がありました。また、本サテライトに設置された海水淡水化実験装置の説明と、パネルおよび見学用ビデオを用いて海洋エネルギー研究センターの研究について紹介が行われました。特に海水淡水化装置は国内で唯一、海洋温度差発電の連携（複合運転）による連続運転が行われることで、参加者の大きな関心を引いていました。また、久米島町長立会いの下、本装置の連続運転開始式も行われました。

日時：2015年3月22日（日） 13:00～15:00

会場：佐賀大学海洋エネルギー研究センター 久米島サテライト



久米島サテライト説明会



久米島サテライト説明会



見学用ビデオ上映



海水淡水化装置

組織

氏名	職名	備考
永田 修一	教授	センター長
瀬戸口 俊明	教授	
池上 康之	教授	副センター長
光武 雄一	教授	
杉 剛直	准教授	
有馬 博史	准教授	
今井 康貴	准教授	
松下 政裕	助教	~2014.9.30
小山 幸平	助教	
村上 天元	助教	
林 信行	教授（併任）	
野口 英行	教授（併任）	
渡 孝則	教授（併任）	
大和 武彦	教授（併任）	
荒木 宏之	教授（併任）	
樺澤 秀木	教授（併任）	
角 和博	教授（併任）	
後藤 聰	教授（併任）	
川畑 佑介	研究機関研究員	
森崎 敬史	研究機関研究員	
Mutair Sami Mohammed Ismail	産学官連携研究員	
Alam Miah Md. Ashraful	研究機関研究員	

氏名	職名	備考
Pallav Koirala	研究機関研究員	
高坂 祐顕	産学官連携研究員	～2014.9.30
浦田 和也	技術専門職員	
岩崎 君夫	技能補佐員	
松永 成正	技能補佐員	
永江 壽光	技能補佐員	～2014.12.16
西村 龍馬	技能補佐員	2015.1.1～
廣 智恵	技能補佐員(研究支援推進員)	
本山 文	技能補佐員 (研究支援推進員)	～2014.9.22
松本 理恵	技能補佐員	
馬場 美智留	事務補佐員	
前田 佳美	技術補佐員	
光武 麻理子	事務補佐員	～2014.10.31
水町 妃呂美	事務補佐員	
川崎 康子	事務補佐員	
田中 宏恵	事務補佐員	～2014.4.30
岩田 まゆみ	事務補佐員	2014.11.1～
田中 美由紀	技術補佐員	

業 績 集

学術論文

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
木上洋一 大平竜太郎 中道祥吾 塩見憲正 瀬戸口俊明	減速流れにおける NACA65 翼まわりのコーナーはく離に関する研究 (端壁面はく離が無い場合)	ターボ機械	41	4	225–235	2014	4
井手順子 杉剛直 島史雄	視標追跡検査を用いたパーキンソン病患者の手の運動機能の解析： DBS 手術の定量評価	西南学院大学人間科学部論集	10	1	65–83	2014	4
Furuya, Y. Zhao, W. Unno, M. Noguchi, H.	The Electrochemical Properties of Low-crystallinity TiO ₂ (B)–Carbon Composite as an Anode Material in Lithium Ion Battery	Electrochimica Acta	136		266–273	2014	4
Liu, P. Shiomii, M. Kinoue, Y. Setoguchi, T. Jin, Y.Z.	Effect of Inlet Geometry on Fan Performance and Inlet Flow Fields in a Semi-open Axial Fan	International Journal of Fluid Machinery and Systems	7	2	60–67	2014	4–6
Illias, S. Hasan, M.N. Mitsutake, Y. Monde, M	Generation Time of Stable Vapor Film during Impact of a Droplet on Hot Surface	日本伝熱学会論文集	22	2	21–31	2014	5
Koyama, K. Chiyoda, H. Arima, H. Okamoto, A. Ikegami, Y.	Measurement and prediction of heat transfer coefficient on ammonia flow boiling in a microfin plate evaporator	International Journal of Refrigeration	44		36–48	2014	5
Anishi, S. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Computational investigation of the temperature separation in vortex chamber	Journal of Mechanical Science and Technology	28	6	2369–2376	2014	6
Zhao, W. Tanaka, A. Unno, M. Yamamoto, S. Noguchi, H.	Synthesis of LiNi ₁ /3Mn ₂ /3O ₂ related cathode material from P2–Na ₂ /3Ni ₁ /3Mn ₂ /3O ₂ for lithium ion battery	Materials Letters	134		206–209	2014	6
Tomiyasu, H. Shigyo, N. Ni, X.L. Zeng, X. Redshaw, C. Yamato, T	Positive allosteric binding behavior of pyrene-appended triazole-modified thiocalix[4]arene-based fluorescent receptors	Tetrahedron	70	7	7893–7899	2014	7

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
今井康貴 永田修一 豊田和隆 村上天元	規則波中における後ろ曲げダクト ブイ型波力発電装置の一次変換 性能に関する実験的研究	日本船舶海洋 工学会論文集	19		79–88	2014	8
塩見憲正 岡佑亮 木上洋一 瀬戸口俊明	低比速度者流送風機の高流量域 流れ場(翼先端漏れ渦と翼正圧面 はく離の関係)	ターボ機械	42	8	522– 531	2014	8
Matsuda, Y. Tsukamoto, K. Matsumoto, T. Goto, S. Sugi, T. Egashira, N.	Remote Operation System of Robot Arm with Visual Servo Mechanism by Target Selection	International Journal of Innovative Computing, Information and Control	10	4	1381– 1390	2014	8
Zhao, W. Kirie, H. Tanaka, A. Unno, M. Yamamoto, S. Noguchi, H.	Synthesis of metal ion substituted P2–Na2/3Ni1/3Mn2/3O2 cathode material with enhanced performance for Na ion batteries	Materials Letters	135		131– 134	2014	8
Zhao, W. Kido, G. Harada, S. Unno, M. Noguchi, H.	Synthesis and characterization of anisotropically expanded graphite oxide compounds derived from spherical graphite	Journal of Colloid and Interface Science	431		8–16	2014	8
Murakami, T. Imai, Y. Nagata, S.	Experimental Study on Load Characteristics in a Floating Type Pendulum Wave Energy Converter	Journal of Thermal Science	23	5	465– 471	2014	9
Takao, M. Takasaki, K. Okuhara, S. Setoguchi, T.	Wells Turbine for Wave Energy Conversion –Improvement of Stall Characteristics by the Use of 3-dimensional Blades–	Journal of Fluid Science and Technology	9	3	14– 00163	2014	9
Rayhan, U. Kwon, H. Yamato, T.	Reduction of aromatic compounds with Al powder using noble metal catalysts in water under mild reaction conditions	Comptes Rendus Chimie	17		952– 957	2014	9
Zhao, J.L. Tomiyasu, H. Ni, X.L. Zeng, X. Elsegood, M.R.J. Redshaw, C. Rahman, S. Georghiou, P.E. Yamato, T.	Synthesis and evaluation of a novel ionophore based on a thiacalix[4]arene derivative bearing imidazole units	New J. Chem	38	8	6041– 6049	2014	9

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Li, G. Hu, Y. Jin, Y.G. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Influence of Coanda surface curvature on performance of bladeless fan	Journal of Thermal Science	23	5	422–431	2014	10
Zhao, W. Yamamoto, S. Tanaka, A. Noguchi, H.	Synthesis of Li-excess layered cathode material with enhanced reversible capacity for Lithium ion batteries through the optimization of precursor synthesis method	Electrochimica Acta	143		347–356	2014	10
永瀬真豪 Vongthanasunthon, N. 三島悠一郎 三樹祐太 荒木宏之 山西博幸 古賀憲一	海水導入下における諫早湾干拓調整池の懸濁性物質の挙動に関する研究	土木学会論文集G(環境)	70	6	II167–II173	2014	10
Morita, S. Hayamizu, Y. Yamada, T. Horibe, A. Haruki, N. Setoguchi, T. Adachi, K.	Heat Transfer Characteristics of Work Fluid Including Phase Change Material That Flow into Heating Surface from Narrow Path	Open Journal of Fluid Dynamics	4	5	454–462	2014	12
Takasaki, K. Takao, M. Setoguchi, T.	Effect of Blade Shape on the Performance of Wells Turbine for Wave Energy Conversion	Int. J. of Mechanical, Aerospace, Industrial and Mechatronics Engineering	8	12	1922–1925	2014	12
Okuhara, S. Takao, M. Sato, H. Takami, A. Setoguchi, T.	A Twin Unidirectional Impulse Turbine for Wave Energy Conversion –Effect of Fluidic Diode on the Performance–	Open Journal of Fluid Dynamics	4	5	433–439	2014	12
Alam, M.M.A. Setoguchi, T. Kim, H.D.	SPONTANEOUS NONEQUILIBRIUM CONDENSATION IN SUPERSONIC JETS IMPINGING ON CAVITY	International Journal of Applied Mechanics	6	6	1450070 (24 pages)	2014	12
Ohno, M. Nakajima, N. Suhara, H. Mishima, Y. Araki, H.	Development of Ground Environment Improvement and Restoration using the Rotary Crushing and Diffusive Mixing Method as well as Ion Adsorption Method	Lowland Technology International	16	2	89–102	2014	12

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
永瀬真豪 Vongthanasunthorn, N. 三島悠一郎 荒木宏之 古賀憲一	有明海における溶存酸素濃度の長期的挙動に関する研究	土木学会論文集 G(環境)	70	7	III 349–III 354	2014	12
Feng, X. Hu, J.Y. Tomiyasu, H. Tao, Z. Redshaw, C. Elsegood, M.R.J. Horsburgh, L. Teat, S.J. Wei, X.F. Yamato, T.	Iron (III) bromide catalyzed bromination of 2-tert-butylpyrene and corresponding positions-dependent aryl-functionalized pyrene derivatives	RSC Adv.	5	1	8835–8848	2015	1
Feng, X. Hu, J.Y. Wei, X.F. Redshaw, C. Yamato, T.	Influence of substituent position on thermal properties, photoluminescence and morphology of pyrene-fluorene derivatives	Journal of Molecular Structure	1086	1	216–222	2015	1
Yamamoto, S Noguchi, H. Zhao, W.	Improvement of cycling performance in Ti substituted 0.5Li ₂ MnO ₃ –0.5LiNi0.5Mn0.5O ₂ through suppressing metal dissolution	Journal of Power Sources	278		76–86	2015	1
Kong, F. Kim, H.D. Setoguchi, T.	An investigation of the effective pressure ratio effects on the ejector-diffuser system	Journal of Visualization	18	1	31–34	2015	2
早水庸隆 高尾学 瀬戸口俊明 奥原真哉 森田慎一 大塚茂	波力発電用直線翼垂直軸タービン	ターボ機械	43	2	99–107	2015	2
Luitel, H.N. Chand, R. Torikai, T. Yada, M. Watari, Y.	Highly efficient NIR–NIR upconversion in K substituted CaMoO ₄ :Tm ³⁺ ,Yb ³⁺ for potential biomedical applications	RSC Advances	5		17034–040	2015	2
Tomiyasu, H. Ni, X.L. Zeng, X. Redshaw, C. Yamato, T.	A study of allosteric binding behavior of a 1,3-alternate thiocalix[4]arene-based receptor using fluorescence signal	Org. Biomol. Chem.	12	2	4917–4923	2015	2

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Tomiyasu, H. Zhao, J.L. Ni, X.L. Zeng, X. Elsegood, M.R.J. Jones, B. Redshaw, C. Teat, S.J. Yamato, T.	Positive and negative allosteric effects of thiocalix[4]arene-based receptors having urea and crown-ether moieties	RSC Adv.	5	2	14747–14755	2015	2
Zhao, J.L. Tomiyasu, H. Ni, X.L. Zeng, X. Elsegood, M.R.J. Redshaw, C. Rahman, S. Georghiou, P.E. Teat, S.J. Yamato, T.	The first study about the relationship between the extractability of thiocalix[4]arene derivatives and the position of the coordination binding sites	Org. Biomol. Chem.	13	3	3476–3483	2015	2
Kong, F. Kim, H.D. Setoguchi, T. Kim, J.S.	Starting transient flows in a chevron ejector-diffuser system	Journal of Mechanical Science and Technology	29	3	887–892	2015	3
伊藤修司 宮河秀和 菅原理裕 中根秀之 後藤聰	動画像処理を用いた非侵襲的計測方法による顔表情計測装置の開発－遅発性ジスキネジア評価への適用－	精密工学会誌	81	3	258–263	2015	3
Sun, Q. Mu, L. Zeng, X. Zhao, J.L. Yamato, T. Zhang, J.X.	Synthesis and the fluorescence properties of a 1,3-disubstituted thiocalix[4]crown armed with phenothiazine moieties	Sci. China Chem.	58	3	539–544	2015	3
Lijo, V. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Analysis of Supersonic Micro Nozzle Flows	Journal of Propulsion and Power (AIAA)	31	2	754–757	2015	3–4

国際会議 Proceedings

著者	題名	会議名	年	月	場所
Ikegami, Y. Awashima, Y.	Future Prospect of OTEC Project and OTEC-Japan Consortium	The 7th Annual Global Marine Renewable Energy Conference	2014	4	Seattle (USA)
Goto, K. Sugi, T. Matsuda, Y. Goto, S. Fukuda, H. Goto, Y. Yamasaki, T. Tobimatsu, S.	Parameterization of EEG Topographical Characteristics for Analyzing Visual Evoked Potentials	2014 ICME International Conference on Complex Medical Engineering	2014	6	Taipei (Taiwan)
Wang, B. Sugi, T. Zhang, T. Wang, X. Nakamura, M.	Sleep Level Analysis Based on Neurophysiological Parameters for Real-Time Sleep Evaluation	2014 ICME International Conference on Complex Medical Engineering	2014	6	Taipei (Taiwan)
Murakami, T. Imai, Y. Nagata, S. Tsujimoto, K.	Effect of Load on Primary Conversion Efficiency of a Floating Type Pendulum Wave Energy Converter	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	Tokyo (Japan)
Koirala, P. Nagata, S. Imai, Y. Murakami, T. Setoguchi, T.	Frequency Domain Study on Multi-Chamber Oscillating Water Columns	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	Tokyo (Japan)
Ye, A.R. Vincent, L. Setoguchi, T. Kim, H.D.	An Investigation of Temperature Separation Phenomenon in a Vortex Chamber	Int. Conf. on Heat Transfer, Fluid Mechanics and Thermodynamics	2014	7	Orlando (USA)
Ikegami, Y. Morisaki, T. Kusuda, E.	Experimental OTEC study using a double-stage rankine cycle	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	Tokyo (Japan)
Morisaki, T. Ikegami, Y.	Comparison between the conventional method and a new developed method for calculating a multi-stage Rankine cycle	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	Tokyo (Japan)
Ikegami, Y. Arima, H. Kawabata, Y. Okamoto, A. Itsumi, Y	Heat transfer enhancement using micro fabrication surface on plate heat exchanger	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	Tokyo (Japan)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Morisaki, T. Kusuda, E. Ikegami, Y.	An Experimental Investigation of Double-stage Rankine Cycle for OTEC	Pacific Congress on Marine Science and Technology	2014	8	Tokyo (Japan)
Kawabata, Y. Okamoto, A. Itsumi, Y. Arima, H. Ikegami, Y.	Evaluation of heat transfer plate with microfabricated surface using HFC245fa and HFC134a	Pacific Congress on Marine Science and Technology	2014	8	Tokyo (Japan)
Illias, S. Hasan, M.N. Mitsutake, Y. Monde, M.	High speed observation and measurement of surface temperature and surface heat flux during impact of a droplet on hot surface	15th International Heat Transfer Conference	2014	8	Kyoto (Japan)
Arima, H. Mishima, F. Koyama, K. Ikegami, Y.	Visualization of Ammonia Boiling Flow Phenomena Inside Narrow Flat Plates	15th International Heat Transfer Conference	2014	8	Kyoto (Japan)
Momoki, S. Arima, H. Takashiba, Y. Yamaguchi, T. Sasaki, S.	Correlation of Transition Boundaries to and from Annular Flow Regime of Ammonia Evaporating Inside a Horizontal Internally Spirally Grooved Tube	15th International Heat Transfer Conference	2014	8	Kyoto (Japan)
Li, G.Q. Hu, Y.J. Jin, Y.G. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Influence of Coanda Surface Curvature on Performance of Bladeless Fan	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Hu, Y.J. Wang, Y.P. Li, G.Q. Jin, Y.G. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Effect of Perforation Number of Blade on Aerodynamic Performance of Dual-Rotor Small Flow Fans	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Lijo, V. Kim, G.W. Setoguchi, T. Kim, H.D. Matsuo, K.	Study on the Characteristics of a Supersonic S-CO ₂ Jet	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Alam, M.M.M. Setoguchi, T. Matsuo, S. Hashimoto, T. Kim, H.D. Yu, S.	Condensing Wet Stem Flow through Asymmetric Nozzle	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Alam, M.M.M. Setoguchi, T. Matsuo, S. Hashimoto, T. Kim, H.D.	Characteristics of High Speed Driven-Cavity Flow in 2D Curved Channel	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Shiomii, N. Kinoue, Y. Liu, P. Setoguchi, T. Jin, Y.Z.	Three-Dimensional Inlet Flow Fields of Semi-Opened Propeller Fan	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Tsuru, W. Ueno, S. Kinoue, Y. Shiomii, N. Setoguchi, T.	Experimental Investigation of Internal Flow of Carbon Dioxide Gas-Liquid Two-Phase Nozzle (Measurement by PIV)	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Kinoue, Y. Yang, X.F. Shiomii, N. Setoguchi, T.	Corner Separations around a NACA65 Blade in a Decelerating Flow (Effect of Inlet Boundary Layer)	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Matsuno, Y. Fukushima, Y. Matsuo, S. Hashimoto, T. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Investigation on Temperature Separation and Flow Behavior in Vortex Chamber	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Nohara, N. Hieda, K. Hashimoto, T. Matsuo, S. Setoguchi, T.	Fundamental Study on the Powder Injection using a Micro Shock Tube	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Mutaguchi, Y. Kawahara, T. Yamamoto, D. Hashimoto, T. Matsuo, S. Setoguchi, T.	Study on Generation Method of Pulsed Water Jet for Medical Application	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Tanoue, D. Ogawa, Y. Hashimoto, T. Matsuo, S. Setoguchi, T. Rajesh, G.	Effect to Pseudo Biological Soft Tissue in Focused Pressure Wave Irradiation	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Okuhara, S. Takao, M. Sato, H. Takami, A. Setoguchi, T.	A Twin Unidirectional Impulse Turbine for Wave Energy Conversion –Effect of Fluidic Diode on the Performance–	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Takao, M. Takasaki, K. Takami, A. Okuhara, S. Setoguchi, T.	Starting Characteristics of Wells Turbine with Booster	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Morita, S. Hayamizu, Y. Yamada, T. Horibe, A. Haruki, N. Setoguchi, T. Adachi, K.	Heat Transfer Characteristics of Work Fluid Including Phase Change Material that Flow into Heating Surface from Narrow Path	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Kong, F. Das, R. Setoguchi, T. Kim, H.D.	A Study on the Effective Back Pressure of Primary Motive Jet in an Ejector-Diffuser System	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Zhang, G. Jin, Y.Z. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Numerical Simulation of Flow Characteristics in a Micro Shock Tube	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Deng, R. Jin, Y.Z. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Computational Study on the Shock Vector Control of Supersonic Jet	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Ikegami, Y. Morisaki, T. Kusuda, E.	Experimental Study on OTEC using Double-Stage Rankine Cycle	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Ikegami, Y. Mutair, S. Kawabata, Y.	Experimental and Numerical Investigations on Plate-type Heat Exchanger Performance	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Illias,S. Fukushima, S. Soejima, H. Mitsutake, Y. Monde, M.	Experimental investigation of stable vapor film generation time and wetting temperature shift during impact of a droplet on hot surface	The 5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science 2014	2014	9	Nagasaki (Japan)
Suetsugu, T. Matsuda, Y. Sugi, T. Goto, S. Egashira, N.	A Visual Supporting System for Teleoperation of Robot Arm Using Visual Servo Control	SICE Annual Conference 2014	2014	9	Sapporo (Japan)
Yano, O. Matsuda, Y. Sugi, T. Goto, S. Egashira, N.	Operation Systems for a Mobile Robot Using EOG and EMG	SICE Annual Conference 2014	2014	9	Sapporo (Japan)
Deng, R.Y. Jin, Y.Z. Setoguchi, T. Kim, H.D.	CFD STUDY OF THRUST VECTORING CONTROL USING A BY-PASS GAS INJECTION	6th Int. Symp. On Fluid Machinery and Fluids Engineering	2014	10	Wuhan (China)
Urayoshi, D. Matsuda, Y. Sugi, T. Goto, S. Morisaki, T. Ikegami, Y.	Model Construction of Heat Source in an OTEC Pilot Plant for Stabilization Control Based on Experimental Data	2014 14th International Conference on Control, Automation and Systems	2014	10	Seoul (Korea)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Tomiyasu, H. Yamato, T.	Allosteric binding behaviour of thiocalix[4]arene-based receptors with 1,3-alternate conformation having urea and triazole moieties	15th Tetrahedron Symposium Asia Edition	2014	10	Singapore (Singapore)
Ichiyanagi, H. Tomiyasu, H. Feng, X. Yamato, T.	Synthesis and photophysical properties of diarylamino-functionalized pyrene derivatives	The International Symposium on Preparative Chemistry of Advanced Materials 2014	2014	10	Shenyang (China)
Yuki, N. Tomiyasu, H. Feng, X. Yamato, T.	Synthesis and photophysical properties of Y-shaped arylethynyl-functionalized pyrene derivatives	The International Symposium on Preparative Chemistry of Advanced Materials 2014	2014	10	Shenyang (China)
Sato, H. Okuhara, S. Suto, S. Takao, M. Takami A., Setoguchi, T.	Fluidic Diode for Twin Impulse Turbine	4th Int. Symp. On Technology for Sustainability (ISTS2014)	2014	11	Taipei (Taiwan)
Koyama, K. Nakamura, Y. Arima, H.	Visualization of FC-72 Flow Boiling in Parallel- and Counter-flow Plate Heat Exchangers	ASME 2014 International Mechanical Engineering Congress & Exposition	2014	11	Montreal (Canada)
Matsuda, Y. Sugi, T. Goto, S. Morisaki, T. Ikegami, Y.	Construction of a Liquid Level Model of Separator in an OTEC Experimental Plant with Uehara Cycle via Weighted Least Squares	The 46th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications	2014	11	Kyoto (Japan)
Ide, J. Goto, K. Sugi, T Shima, F.	Interrelation between gait and hand movement of PD patients after STN-DBS	The 2014 Biomedical Engineering International Conference	2014	11	Hong Kong (China)

著者	題名	会議名	年	月	場所
Ito, S. Miyagawa H. Goto, S.	Development of pupil reflex measurement system by the non-invasive measurement method using image recognition	The 46th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications	2014	11	Kyoto (Japan)
Ikejiri, Y. Jiang, X. Yamato, T.	Conformational Selective Synthesis of O-Alkylated Hexahomotrioxacalix[3]arene	The 9th Saga University–Daegu University Joint Seminar	2014	11	Saga (Japan)
Keisuke, K. Tomiyasu, H. Seto, N. Yamato, T.	Synthesis and Photophysical Properties of Extended pi-Conjugated Giant Molecules Based on the Pyrene	The 9th Saga University–Daegu University Joint Seminar	2014	11	Saga (Japan)
Zhao, J.L. Yamato, T.	A study of the position of nitrogen atoms in pyridyl ring to affect the ability of thiocalix[4]arene derivatives to interact with ions	The 9th Saga University–Daegu University Joint Seminar	2014	11	Saga (Japan)
Setoguchi, T. Matsuo, S. Mamun, M. Fukushima, Y. Shiomi, N. Matsuno, Y. Kim, H.D.	Non-equilibrium Condensing Flow with Swirl in a Supersonic Nozzle	The 6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Matsuno, S. Matsuno, Y. Fukushima, Y. Mamun, M. Hashimoto, T. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Experimental Study on Temperature Separation in Vortex Chamber	The 6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Koirala, P. Nagata, S. Imai, Y. Murakami, T. Setoguchi, T.	Numerical Analysis of Primary Conversion Efficiency of Oscillating Water Columns with Multiple Chambers	The 6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Zhang, G. Kim, Y.S. Kim, G.W. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Experimental Study of Unsteady Flow in a Shock Tube for Needle-Free Drug Delivery	The 6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)

著者	題名	会議名	年	月	場所
J. H. Kim, J.H. Setoguchi, T. Kim, H.D.	Numerical Study of Sub-Nozzle Flows for the Weft Transmission in a Air Jet Loom	The 6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Takasaki, K. Takao, M. Setoguchi, T	Effect of Blade Shape on the Performance of Wells Turbine for Wave Energy Conversion	XII Int. Conf. on Turbomachinery and Fluid Dynamics	2014	12	Sydney (Australia),
Soejima, H. Mitsutake, Y. Illias, S. Tsubaki, K. Monde, M.	Application of the spray quenching to T6 heat treatment of thick A6061 hollow cylinders	6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Tsuboyama, S. Higashi, T. Mitsutake, Y. Illias, S. Monde, M. Tsubaki, K. Mazumder, A.K.	Characteristics of transient heat transfer and wetting phenomena during laminar jet quenching on rotating cylinder	6th BSME International Conference on Thermal Engineering	2014	12	Dhaka (Bangladesh)
Koirala, P. Nagata, S. Imai, Y. Murakami, T. Setoguchi, T	Numerical Study of Oscillating Water Column with Multiple Chambers	2015 Int. Ocean Energy Symp. & 13th Joint Young Research Forum	2015	1	Busan (Korea)
Kawabata, Y. Arima, H. Okamoto, A. Itsumi, Y. Ikegami, Y.	Improvement of Heat Transfer Using MicrofabricatedSurface on Herringbone Plate Type Heat Exchanger	2015 Int. Ocean Energy Symp. & 13th Joint Young Research Forum	2015	1	Busan (Korea)
Koyama, K. Arima, H. Nakamura, Y.	Heat Transfer Performance of FC-72 Flow Boiling in Parallel-and Counter-flow Plate Heat Exchangers	2015 Int. Ocean Energy Symp. & 13th Joint Young Research Forum	2015	1	Busan (Korea)

国内学会発表

著者	題名	会議名	年	月	場所
スハイミ イリヤス 小島悠平 古藤愛美 福島慎平 山下義仁 光武雄一 門出政則	Experimental study of generation time of stable vapor film during impact of a single and multiple droplet on hot surface	第 51 回日本伝熱シンポジウム	2014	5	静岡
有馬博史 井上利明 小山幸平	PEEK 樹脂膜アルミ伝熱面におけるアンモニアのプール沸騰熱伝達	第 51 回日本伝熱シンポジウム	2014	5	静岡
小山幸平 中村友哉 有馬博史	並流型および向流型プレート式蒸発器の内部可視化とボイド率測定	第 51 回日本伝熱シンポジウム講演論文集	2014	5	静岡
吉武拓磨 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 森崎敬史 池上康之	ウエハラサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの凝縮器の実験データを考慮した静的モデル構築	第 58 回システム制御情報学会研究発表講演会	2014	5	京都
富安弘嗣 趙江林 大和武彦	チアカリックス[4]アレーンを基体とするヘテロダイтопップレセプターの合成と包接挙動	第 12 回ホスト・ケスト化学シンポジウム	2014	5	東京
池上康之 森崎敬史 楠田英佑	多段サイクルの最大正味出力に関する研究	第 19 回動力・エネルギー技術シンポジウム	2014	6	福井
川畠佑介 岡本明夫 逸見義男 有馬博史 池上康之	各種フロン媒体の表面微細加工を施したプレート式蒸発器における伝熱促進効果に関する研究	第 19 回動力・エネルギー技術シンポジウム	2014	6	福井
光武雄一 スハイミ イリヤス 小島悠平 古藤愛美 門出政則	高温面上への液滴列衝突時の非定常遷移沸騰過程	第 19 回動力・エネルギー技術シンポジウム	2014	6	福井
富安弘嗣 大和武彦	チアカリックス[4]アレーンを基体とするヘテロダイтопップレセプターの合成と包接挙動	第 51 回化学関連支部合同九州大会	2014	6	福岡

著者	題名	会議名	年	月	場所
池尻悠亮 大和武彦	ヘキサホモトリオキサカリックス[3]アレーンへの選択的置換基導入反応	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
Md. Monarul Islam Yamato, T.	Synthesis and electrophilic substitution reactions of calix[3]benzofuran	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
Jiang, X. Yamato, T.	Synthesis and evaluation of novel fluorescent sensors based on hexahomotrioxacalix[3]arenes	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
Kowser, Z. Yamato, T.	Synthesis and evaluation of novel fluorescent sensors based on pyrenes	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
Jianlin, Z. Yamato, T.	Synthesis and evaluation of novel ionophores based on thiocalix[4]arene	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
前田優 大串健太郎 野口英行	Li 含有スピネル化合物からのリチウム過剰 層状化合物の合成と電気化学特性	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
趙文文 野口英行	種々のナトリウム含有酸化物から合成したり チウム過剰層状酸化物の電気化学特性	第 51 回化学関連 支部合同九州大 会	2014	6	福岡
Koirala, P. Nagata, S. Imai, Y. Murakami, T. Setoguchi, T.	Frequency Domain Study on Multi-Chamber Oscillating Water Columns	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	東京
Murakami, T. Imai, Y. Nagata, S. Tsujimoto, K.	Effect of Load on Primary Conversion Efficiency of a Floating Type Pendulum Wave Energy Converter	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	東京
Morisaki, T. Ikegami, Y.	Comparison between the conventional method and a new developed method for calculating a multi-stage Rankine cycle	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	東京
Ikegami, Y. Morisaki, T. Kusuda, E.	Experimental OTEC study using a double-stage rankine cycle	Grand Renewable Energy 2014	2014	7	東京

著者	題名	会議名	年	月	場所
Morisaki, T. Kusuda, E. Ikegami, Y.	An Experimental Investigation of Double-stage Rankine Cycle for OTEC	Pacific Congress on Marine Science and Technology (PACON 2014)	2014	8	東京
井手順子 後藤和彦 杉剛直 島史雄	STN-DBS を受けた PD 患者の歩行と手の運動機能の定量評価	第 22 回九州・山口機能神経外科セミナー	2014	8	福岡
上野聰士 鶴若菜 木上洋一 塩見憲正 瀬戸口俊明	二酸化炭素高速気液二相ノズル流れの研究(PIVによる速度計測)	日本機械学会九州支部大分講演会	2014	9	大分
Ikegami, Y. Morisaki, T. Kusuda, E.	Experimental Study on OTEC using Double-Stage Rankine Cycle	5th Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science	2014	9	長崎
有馬博史 敬成君 小山幸平	多重円管構造のアンモニア蒸発器に関する研究	2014 年度日本冷凍空調学会年次大会	2014	9	佐賀
胸元秀昭 後藤和彦 杉剛直 松田吉隆 後藤聰	画像情報を併用した短時間仮眠時の脳波特徴解析	電気・情報関係学会九州支部第 67 回連合大会	2014	9	鹿児島
向舞子 渡孝則 矢田光徳 鳥飼紀雄	Y2O3-Al2O3 系 アップコンバージョン蛍光体の合成と特性評価	日本セラミックス協会第 27 回秋季シンポジウム	2014	9	鹿児島
松尾拓也 渡孝則 鳥飼紀雄 矢田光徳	Ca _{1-x} Zr(Ti _{2-y} Al _y)O ₇ :Eu _x 蛍光体の製造と特性	日本セラミックス協会第 27 回秋季シンポジウム	2014	9	鹿児島
Xing, F. 富安弘嗣 瀬戸伸之 大和武彦	ピレンを基盤とした[n]ヘリセンの合成・構造および発光特性	25th Symposium on Physical Organic Chemistry	2014	9	宮城
富安弘嗣 趙江林 大和武彦	チアカリックス[4]アレンを基体とするヘテロダイトピックレセプターの合成と包接挙動	第 44 回複素環化学討論会	2014	9	北海道

著者	題名	会議名	年	月	場所
早水庸隆 荒松拓也 高尾学 瀬戸口俊明	波力発電用直線翼垂直軸タービンに関する実験的研究(性能と起動特性に及ぼす案内羽根の影響)	日本機械学会第92期流体工学部門講演会	2014	10	富山
奥原真哉 高尾学 佐藤秀樹 高見昭康 瀬戸口俊明	波力発電用ツイン衝動型タービン（性能に及ぼすローター形状の影響）	日本機械学会第92期流体工学部門講演会	2014	10	富山
高尾学 高崎克也 周藤祥平 瀬戸口俊明	波力発電用ウエルズタービン(性能に及ぼす三次元形状翼の影響)	日本機械学会第92期流体工学部門講演会	2014	10	富山
高尾学 高崎克也 奥原真哉 高見昭康 瀬戸口俊明	波力発電用ウエルズタービン（性能に及ぼすブースター直径の影響）	日本機械学会第92期流体工学部門講演会	2014	10	富山
森岡敏博 伊藤優 藤川静一 松尾繁 福島悠介 瀬戸口俊明	水素用臨界ノズル式流量計特性に関するEFD/CFD研究	日本機械学会第92期流体工学部門講演会	2014	10	富山
奥原真哉 高尾学 佐藤秀樹 瀬戸口俊明	波力発電用ツイン衝動型タービンに関する研究(性能に及ぼす案内羽根設定角影響)	ターボ機械協会第72回大分講演会	2014	10	大分
早水庸隆 高尾学 瀬戸口俊明 荒松拓也 森田慎一 大塚茂	案内羽根を有する波力発電用直線垂直軸タービン	ターボ機械協会第72回大分講演会	2014	10	大分
木上洋一 楊曉菲 塩見憲正 瀬戸口俊明	減速流れにおける NACA65翼まわりのコーナーはく離に関する研究(流入境界層の影響)	ターボ機械協会第72回大分講演会	2014	10	大分
塩見憲正 木上洋一 井口惇 瀬戸口俊明	半開放型プロペラファンの入口幾何形状と翼先端逆流を伴う入口流れ場の関係	ターボ機械協会第72回大分講演会	2014	10	大分

著者	題名	会議名	年	月	場所
松野雄飛 瀬戸口俊明 松尾繁 塙見憲正 福島悠介	非平衡凝縮を伴う超音速環状旋回流に関する研究	ターボ機械協会 第72回大分講演会	2014	10	大分
今井康貴 村上天元 永田修一 瀬戸口俊明 高尾学 浅利祐貴	衝動タービンを搭載した固定式波力発電装置の発電実験	日本船舶海洋工学会	2014	11	長崎
村上天元 永田修一 今井康貴 川崎裕太	不規則波中における浮体型振り子式波力発電装置の一次変換効率	日本船舶海洋工学会	2014	11	長崎
井上利明 有馬博史 小山幸平 門出政則	水およびアンモニアの沸騰熱伝達とその経年変化に及ぼす界面活性剤と PEEK 樹脂コーティングの影響	日本機械学会 热工学カンファレンス 2014	2014	11	東京
吉武拓磨 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 森崎敬史 池上康之	ウエハラサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの温熱源・冷熱源実験データに基づく発電量静的モデルの構築	第 57 回自動制御連合講演会	2014	11	群馬
井手順子 後藤和彦 杉剛直 島史雄	STN-DBS 手術を受けた PD 患者の歩行運動および手の視標追跡運動の定量評価	第 44 回日本臨床神経生理学会学術大会	2014	11	福岡
後藤和彦 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	ランダムドットステレオグラムに対する視覚誘発電位の解析:異なる運動刺激での比較	第 44 回日本臨床神経生理学会学術大会	2014	11	福岡
北原光 渡孝則 鳥飼紀雄 矢田光徳	Sr ₃ SiO ₅ :Eu ₃₊ 赤色蛍光体の製造と特性	日本セラミックス協会九州支部 平成 26 年度秋季合同研究発表会	2014	11	福岡

著者	題名	会議名	年	月	場所
平松真悟 渡孝則 矢田光徳 鳥飼紀雄	(ZnO-TiO ₂):Ho,Yb アップコンバージョン蛍光体の合成	日本セラミックス協会九州支部 平成 26 年度秋季合同研究発表会	2014	11	福岡
富安弘嗣 大和武彦	チアカリックス[4]アレーンを基体とするヘテロダイトピックレセプターの合成と包接挙動	第 8 回有機π電子系シンポジウム	2014	11	佐賀
池尻悠亮 江学凱 大和武彦	ヘキサホモトリオキサカリックス[3]アレーンへの選択的置換基導入反応	第 8 回有機π電子系シンポジウム	2014	11	佐賀
瀬戸伸之 馮星 大和武彦	ピレンを基体とした[n]ヘリセンの合成と構造および発光特性	第 8 回有機π電子系シンポジウム	2014	11	佐賀
栗山恵輔 富安弘嗣 瀬戸伸之 大和武彦	ピレンを基体とする拡張π共役系巨大分子の合成と発光特性	第 8 回有機π電子系シンポジウム	2014	11	佐賀
河添博仁 今村慎太郎 富安弘嗣 大和武彦	Synthesis and evaluation of novel fluorescent sensors based on thiocalix[4]arene	第 8 回有機π電子系シンポジウム	2014	11	佐賀
大和武彦	ピレンを構成要素とする拡張π共役系分子の合成と発光特性	第 26 回 若手研究者のためのセミナー	2014	11	福岡
趙文文 田中章宣 百崎恭子 山本伸司 野口英行	P3 型 Na _{2/3} Ni _x Mn _{1-x} O ₂ の LiNO ₃ -LiI 中での還元イオン交換プロセスの検討	第 55 回電池討論会	2014	11	京都
野口英行 趙文文 富重勇人 山本伸司	P3 型 Na _{2/3} Ni _{1/4} Mn _{3/4-x} Ti _x O ₂ から合成したリチウム過剰層状化合物の電気化学特性	第 55 回電池討論会	2014	11	京都
山本伸司 趙文文 野口英行	Ti 置換 0.5Li ₂ MnO ₃ -0.5LiNi _{0.5} Mn _{0.5} O ₂ におけるサイクル特性の改良	第 55 回電池討論会	2014	11	京都
野口英行 古谷泰幸 切江秀幸 趙文文	恒結晶性 lepidocrocite 型前駆体から合成した非晶質 Li ₄ Ti ₅ O ₁₂ の電気化学特性	第 55 回電池討論会	2014	11	京都

著者	題名	会議名	年	月	場所
趙文文 田中章宣 山本伸司 野口英行	P2 型 $\text{Na}_2/3\text{Ni}_{1/4}\text{Ti}_{x}\text{Mn}_{(3/4-x)}\text{O}_2$ のナトリウム電池正極特性	第 55 回電池討論会	2014	11	京都
浦吉大輝 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 森崎敬史 池上康之	海洋温度差発電実験プラント温熱源温水温度モデルの構成と制御	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
瓜生英紀 松田吉隆 後藤聰 杉剛直	水槽水位制御実験装置における水位制御の異常検出	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
柳井宏伸 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 江頭成人	ビジュアルサーボを利用した遠隔操作システムの移動ロボットによる動作範囲の拡大	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
末吉佑太郎 後藤和彦 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	画像情報を取り入れた視覚誘発電位記録支援システム	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
Komorita, T. Matsuda, Y. Sugi, T. Goto, S.	Experimental Study on PD-type Anti-windup Compensator Design for a Water Level Control System with Magnitude and Rate Saturation	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
矢野摂 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 江頭成人	眼電図・筋電図を用いた移動ロボットの遠隔操作システムの開発	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡
末次輝章 後藤和彦 松田吉隆 杉剛直 後藤聰 森崎敬史 池上康之	性能評価機能を有する海洋温度差発電プラント遠隔監視 WEB アプリケーションの開発	第 33 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2014	12	福岡

著者	題名	会議名	年	月	場所
井手順子 後藤和彦 杉剛直 島史雄	STN-DBS 手術を受けたパーキンソン病患者の上肢と下肢の動作特徴解析	第 54 回日本定位・機能神経外科学会	2015	1	東京
後藤和彦 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	視覚誘発電位解析のための脳波頭皮上分布特徴の抽出	ME とバイオサイバネティクス研究会	2015	1	熊本
北島千裕 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 野平晴彦 久保田有一	ICU の経時の脳波モニタリングにおける Periodic Discharges (PDs) の特徴抽出	ME とバイオサイバネティクス研究会	2015	1	熊本
飛永賢人 後藤和彦 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	脳波モデルを用いた安静時と視覚刺激時ににおける後頭部優位律動の特徴解析	ME とバイオサイバネティクス研究会	2015	1	熊本
向舞子 渡孝則 鳥飼紀雄 矢田光徳	Fabrication and characterization of Y2O3-Al2O3 up-conversion phosphor	第 53 回セラミックス基礎科学討論会	2015	1	京都
松尾朋子 渡孝則 鳥飼紀雄 矢田光徳	ZnO-SiO ₂ 系 アップコンバージョン蛍光体の製造と特性	第 53 回セラミックス基礎科学討論会	2015	1	京都
野原直樹 檜枝健介 横尾侑子 橋本時忠 松尾繁 瀬戸口俊明	衝撃波管駆動の粉体注射器の特性	平成26年度衝撃波シンポジウム	2015	3	群馬
檜枝健介 横尾侑子 野原直樹 橋本時忠 松尾繁 瀬戸口俊明	小型衝撃波管を利用した粉体薬物輸送法に関する研究	日本機械学会九州支部第68期総会・講演会	2015	3	福岡

著者	題名	会議名	年	月	場所
笠原隆広 新郷忠真 山本大将 牟田口瑠平 橋本時忠 松尾繁 瀬戸口俊明	パルスレーザーによる水中衝撃波の収束法に関する研究	日本機械学会九州支部第68期総会・講演会	2015	3	福岡
小川祐司 濱田大輔 田上大幹 橋本時忠 松尾繁 瀬戸口俊明	収束膨張波照射によるPVA ゲル内気泡の観察	日本機械学会九州支部第68期総会・講演会	2015	3	福岡
鶴若菜 上野聰士 木上洋一 塙見憲正 瀬戸口俊明	二酸化炭素高速気液二相ノズル流れに関する研究(PIV 計測と1次元解析の比較)	日本機械学会九州支部第68期総会・講演会	2015	3	福岡
上野聰士 鶴若菜 木上洋一 塙見憲正 瀬戸口俊明	二酸化炭素高速気液二相ノズル流れに関する研究(流れの方向に温度上昇する場合のPIV 計測)	日本機械学会九州支部第68期総会・講演会	2015	3	福岡
荒松拓也 早水庸隆 高尾学 瀬戸口俊明 森田慎一 大塚茂	波力発電用直線翼垂直軸タービンに関する実験的研究（案内羽根による性能改善）	日本機械学会中国四国支部第53期総会・講演会	2015	3	広島
高尾学 奥原真哉 佐藤秀樹 瀬戸口俊明	波力発電用ツイン衝動型タービン（性能に及ぼす翼型の影響）	日本機械学会中国四国支部第53期総会・講演会	2015	3	広島
高尾学 佐藤秀樹 奥原真哉 瀬戸口俊明	流体ダイオードを有する波力発電用ツイン衝動型タービン	日本機械学会中国四国支部第53期総会・講演会	2015	3	広島
高尾学 高崎克也 常松友宏 瀬戸口俊明	3次元形状翼を有するウエルズタービン（非定常における性能）	日本機械学会中国四国支部第53期総会・講演会	2015	3	広島
高尾学 高崎克也 周藤祥平 瀬戸口俊明	ブースターを有するウエルズタービン（性能に及ぼす弦節比の影響）	日本機械学会中国四国支部第53期総会・講演会	2015	3	広島

著者	題名	会議名	年	月	場所
北島千裕 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 野平晴彦 久保田有一	ICU での経時的脳波の特徴抽出とトレンドグラフ表現	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
飛永賢人 後藤和彥 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	脳波モデルを用いた閃光刺激時の視覚誘発電位と背景脳波活動の特徴解析	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
胸元秀昭 後藤和彥 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 江頭成人	画像情報と脳波を併用した短時間仮眠データの特徴把握	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
末吉佑太郎 後藤和彥 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 江頭成人 福田裕樹 後藤純信 山崎貴男 飛松省三	被検者特徴に適応した視覚誘発電位記録支援システム	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
齋藤優介 杉剛直 松田吉隆 後藤聰	短時間仮眠による休息効果の特徴解析	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
庄野智瑛 井手順子 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 島史雄	パーキンソン病患者の DBS 効果評価のための歩行動作解析システム	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡
池之上貴文 齊藤優介 杉剛直 松田吉隆 後藤聰 小暮貴政 白川修一郎	睡眠状態評価のための心拍数と呼吸数の自動判定	平成 27 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会	2015	3	福岡

著者	題名	会議名	年	月	場所
北原光 渡孝則 矢田光徳 鳥飼紀雄	Sr ₃ SiO ₅ :Eu ₃₊ 赤色蛍光体の製造と特性	日本セラミックス 協会 2015 年 年 会	2015	3	岡山
平松真悟 渡孝則 矢田光徳 鳥飼紀雄	(ZnO-TiO ₂):Ho,Yb アップコンバージョン蛍光 体の合成	日本セラミックス 協会 2015 年 年 会	2015	3	岡山
切江秀幸 古谷泰幸 趙文文 山下貴央 野口英行	チタン酸と酢酸リチウムからの低結晶性スピ ネル相の生成プロセス	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
野口英行 古谷泰幸 切江秀幸 趙文文	Ga,Nb 含有チタン酸からのスピネル相の合 成とその電気化学特性	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
山田高弘 古谷泰幸 切江秀幸 趙文文 野口英行	Ga,Nb 含有ブロンズ相酸化チタンの合成とそ の電気化学特性	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
趙文文 百崎恭子 山本伸司 野口英行	層状 Na _x [Li _y Ni _z Mn _{1-y-z}]O ₂ の合成と電氣 化学特性	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
富重勇人 野口英行 趙文文 山本伸司	P3 型 Na _{2/3} Ni _x Mn _{1-x-y} Ti _y O ₂ から合成した リチウム過剰層状化合物の電気化学特性	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
田中章宣 趙文文 野口英行 山本伸司	P2 型 Na _{2/3} Ni _x Mn _{1-x} O ₂ のナトリウム電池 特性	電気化学会第 82 回大会	2015	3	神奈川
高尾学 佐藤秀樹 奥原真哉 高見昭康 瀬戸口俊明	波力発電用ツイン衝動型タービンに関する 研究(性能に及ぼす流体ダイオードの影響)	ターボ機械協会 第 71 回総会講演 会	2015	5	東京

資料・解説・論説・研究報告等

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Bian, Y. Yu, L. Arima, H. Ikegami, Y.	Effect of Groove Length on Fluid Flow in Grooved Channels for Pulsatile Flow	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		1-6	2014	9
井上利明 有馬博史 小山幸平 門出政則	水およびアンモニアの沸騰熱伝達とその経年変化に及ぼす界面活性剤とPEEK樹脂コーティングの影響	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		7-10	2014	9
有馬博史 小山幸平 池上康之	プレート式蒸発器におけるアンモニア強制対流沸騰に関する研究(対向流・並行流による比較)	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		11-20	2014	9
小山幸平 有馬博史 中村友哉	並流型および向流型プレート式熱交換器におけるFC-72流動沸騰に関する研究	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		21-26	2014	9
Alam, M.M.A. Setoguchi, T. Matsuo, S.	An Attempt of Simulating the Real Time Filling of H2 Cylinder at 70MPa	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		27-32	2014	9
村上天元 今井康貴	浮体型振り子式波力発電装置の負荷特性に関する研究	佐賀大学 海洋エネルギー研究センター 報告「OTEC」	19		39-46	2014	9
瀬戸口俊明 高尾学 北洞貴也 金元敏明 飯尾昭一郎	自然エネルギー用流体機械の好適な動・静翼形状(その1)(ナノ/ピコ水力エネルギー(1))	ターボ機械	43	2	115-119	2015	2
瀬戸口俊明 高尾学 松下大介 大熊九州男 渡邊聰 古川明徳 金元敏明 飯尾昭一郎	自然エネルギー用流体機械の好適な動・静翼形状(その1)(ナノ/ピコ水力エネルギー(2))	ターボ機械	43	3	185-189	2015	3

新聞・テレビ

掲載年月日	タイトル	掲載紙
2014. 4. 11	日本版 EMEC 始動 実証海域に 7 県応募 潜在能力高い「日本の海」海洋再生エネ “革新”世界へ	日刊工業新聞
2014. 9. 29	第 14 回「海洋大国・日本で海洋エネルギー開発がいよいよ本格始動～」	日経スマートシティ コンソーシアム
2014. 10	DEGREES OF POWER /The Vast Potential of Ocean Thermal Energy Conversion	Highlighting JAPAN 2014 年 10 月号
2014. 11. 3	海水発電 実用化へ汗/開発進める伊万里の「ゼネシス」	朝日新聞
2014. 11. 4	Saga plant riding the wave of the future in ocean thermal energy conversion technology	朝日新聞デジタル
2014. 11. 17	「海洋深層水」利活用学ぶ/19 日、市民センターでセミナー	佐賀新聞
2014. 12. 1	施設見学会報告	九工教ニュース No. 35
2015. 1. 5	豊穰の深海 4 深層水発電 沖縄に学ぶ / 技術革新で静岡も有望	毎日新聞
2015. 3. 18	海洋エネ研究者 交流 伊万里でセミナー 8 カ国約 20 人	佐賀新聞
2015. 3. 18	海洋エネ若手研究者集う 伊万里・佐賀大センター 8 カ国約 20 人	読賣新聞
2015. 3. 18	海洋温度差発電 佐賀大 複合利用の研究推進	日本海事新聞

放映年月日	タイトル	TV 局
2015. 1. 25	俳句王国がゆく	NHK

再生紙を使用しています。